

(報道機関の皆さまへのお願い)

知床岬エゾシカ密度操作実験について

環境省釧路自然環境事務所 担当: 則久、山田、三宅 電話: 0154-32-7500 携帯: 090-6918-8375

現地取材の基本的な考え方について

本実験は厳冬期の厳しい条件の中で行うものであり、不確定要素も多いことから、実験の実施に万全を期すために、取材方法(制限)について十分なご理解とご協力をお願いします。

捕獲実験実施期間中の報道機関による知床岬への接近(チャーターによるヘリや船)は、エゾシカに警戒心を与え捕獲実験実施に著しい支障を及ぼすばかりでなく、安全な実験実施にも著しい支障を及ぼすことから、行わないでください。

また、知床岬は、天候が不安定で、通信等も安定的に取れる確約のない、通常の場合とはまったく異なる条件の場所です。従って、安全かつ効果ある実験遂行のために、実験内容が状況に応じて変更することがあり得ますし、日程や発着場所等についても大幅に変更となる可能性がありますのでご了承願います。

1. 実験実施前日まで

エゾシカの出没状況などの取材目的の動力船や徒歩による知床岬への上陸は、エゾシカの警戒心を著しく高めることになるため、できるだけ行わないようにしてください。どうしても上陸する場合、上陸の際にはエゾシカを追い回すなどの攪乱を招くことがないようにしてください。

ヘリなどの航空機材を用いて行う取材は、エゾシカの警戒心を高めることのないようできるだけ陸地の上空への侵入は避け、離れた海上から撮影を行うようお願いいたします。どうしても陸地に近づく際には、海岸線から300m以内の海上、及び陸地の上空300m以下の飛行は行わないようにしてください。また、300m離れた場所からの取材であっても、エゾシカが走って逃げるなど、警戒を示した際には直ちに現場から離れるようお願いいたします。

2. 実験実施期間中

この期間中における知床岬周辺の取材は、実験遂行の著しい妨げになることから、ヘリや船含め一切行わないでください。(シカへの影響に加え、銃による事故防止等安全確保の観点から。)

(1) 実験実施日出発時

出発時の取材は可能です。

作業船等への同乗は定員の関係上出来ません。

撮影の際には、従事者個人が特定できるような映像は撮らないようご配慮願います。(個人情報保護のため。)

(2) 実験実施日帰着時

帰着時の取材は可能です。

出発時と同様、従事者個人が特定できるような映像の撮影はご遠慮願います。